

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔巻頭教材〕 夢色シンフォニー	随時	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚したこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。	・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	音色、旋律、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚したこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〔スキルアップ〕 花のおくりもの	毎時	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及	・曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び	音色、フレーズ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚したこととの関わり	歌声を合わせて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		び発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付ける。 (2) 音色、フレーズ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌声を合わせて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	発音の仕方に気を付けて歌う技能を身に付けている。	について考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
〔スキルアップ〕 クラブ フレンズ	毎時	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、拍に合わせ全体の響きを聴いて演奏する技能を身に付ける。 (2) リズムや強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこ	・曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、拍に合わせ全体の響きを聴いて演奏する技能を身に付けている。	リズムや強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	強弱を意識して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		ととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 強弱を意識して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、手拍子によるリズムアンサンブルに親しむ。			
<にっぽんのうた みんなのうた> ◆こいのぼり	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、リズム、強弱などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かして	・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律、リズム、強弱などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。			
1 和音や低音のはたらき 茶色の小びん （和音のひびきに合わせてポーズをしてみよう。） こきょうの人々	4	(1) 曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 音の重なりや和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。	・曲想と音の重なりや和音の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	音の重なりや和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
〈音のスケッチ〉 ☆和音に合わせてせんりつをつくろう	2	(1) 和音と旋律の関わり、旋律のつなげ方の特徴について、それら	・和音と旋律との関わり、旋律のつなげ方の特徴について	旋律や和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと	和音と旋律との関わりや、和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		の生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律や和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) 和音と旋律との関わりや、和音に合わせて旋律をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。	て、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。	感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	働的に学習活動に取り組もうとしている。
2 アンサンブルのみりよく〈合唱〉 ◎いろいろな合唱 花 ハロー・シャイニング ブルー	6	(1) 曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、	・曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現を	音の重なりや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱	いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちで工夫して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 音の重なりや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを見いだして聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりする。 (3) いろいろな形態の合唱の響きや、自分たちで工夫して表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	するために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	の響きや演奏のよさを見いだして聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったりしている。	
〔めざせ 楽器名人〕 星笛	毎時	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必	・曲想とフレーズなど音楽の構造との関わり、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現を	音色やフレーズ、拍、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工	声部のかけ合いや重なりを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5学年
-----	-----	-----	-----

◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色やフレーズ、拍、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部のかけ合いや重なりを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーアンサンブルに親しむ。	するために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
3 アンサンブルのみりよく〈オーケストラ〉 ◎組曲「カレリア」から「行進曲風に」		3	(1) 曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見いだ	曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。	音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教科	音楽	学年	5学年
----	----	----	-----

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評価基準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		し、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。			
<にっぽんのうた みんなのうた> 赤とんぼ	1	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、強弱などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 言葉の抑揚や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の歌曲に親しむ。	・曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律、強弱などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	言葉の抑揚や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
4 パートの役わり	2	(1) 曲想と拍など音楽の構造と	思いや意図に合った表現を	拍やフレーズ、音楽の縦と横	曲の特徴にふさわしい表現

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
風とケーナのロマンス		の関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 拍やフレーズ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲の特徴にふさわしい表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、フォルクローレの音楽に親しむ。	するために必要な、各声部の楽器の音や全体の響き、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	との関係などを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
5 日本の音楽 ◆子もり歌 ◎会津磐梯山／音戸の舟歌 こきりこ節 谷茶前	4	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌う技	・曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能	旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったこととと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかにつ	我が国の音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		能を身に付ける。 (2) 旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 我が国の音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。	を身に付けている。	いて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりしている。	
6 豊かな表現 地球の向こう側の君へ ◆冬げしき	4	(1) 曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発声の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や拍などを聴き取り、そ	・曲想と旋律や拍など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発声の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律や拍などを聴き取り、それらの動きが生み出すよさなど感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	曲の特徴にふさわしい表現をする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		れらの働きが生み出すよさなど 感じ取りながら、聴き取ったこと と感じ取ったこととの関わりについて 考え、曲の特徴にふさわしい表現を 工夫し、どのように歌うかについて 思いや意図をもつ。 (3) 曲の特徴にふさわしい表現をする 活動に興味をもち、音楽活動を楽しみ ながら、主体的・協働的に学習活動に 取り組み、合唱曲や日本のうたに親しむ。			
〈音のスケッチ〉 ☆いろいろな声で音楽をつくろう	2	(1) 多様な声の響きやそれらの組合せの 特徴について、それらの生み出すよさや 面白さと関わらせて理解するとともに、 発想を生かした表現をするために必要な、 設定した条件に基づいて、即興的に声を選 択したり組み合わせたりして表現する技能 を身に付ける。 (2) 音色、音の重なり、強弱などを聴き取 り、その面白さを感じ取りながら、聴き取 ったこととの関わりについて考え、即興的 な表現を通して音楽	・多様な声の響きやそれらの組合せの特 徴について、それらの生み出すよさや面白 さと関わらせて理解している。 ・発想を生かした表現をするために必要 な、設定した条件に基づいて、即興的に声 を選択したり組み合わせたりして表現する 技能を身に付けている。	音色、音の重なり、強弱などを聴き取り、 その面白さを感じ取りながら、聴き取った ことと関係について考え、即興的な表現を 通して音楽づくりの様々な発想を得たり、 どのように全体のまとまりを意識した音楽 をつくるかについて思いや意図をもったり している。	詩をもとにしていろいろな声で表現するこ とに興味をもち、音楽活動を楽しみなが ら、主体的・協働的に学習活動に取り組 んでいる。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。 (3) 詩をもとにしていろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽に対する感性を育む。			
<にっぽんのうた みんなのうた> ◆スキーの歌	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、リズム、反復、変化などを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的	・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付けている。	旋律、リズム、反復、変化などを聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感覚取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。			
7 音楽のききどころ ◎つるぎのまい	3	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴く。 (3) 曲の特徴を見いだしながら聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて理解している。	旋律、反復、変化、呼びかけとこたえなどを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。	曲の特徴を見いだしながら聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
8 思いをこめた表現 選択 A 器楽 ルパン三世のテーマ	3 (選択)	(1) 曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取っ	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。	音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1 年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		たこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1 年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。			
8 思いをこめた表現 選択 B 歌唱 君をのせて	3 (選択)	(1) 曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声、全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて	・曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。	音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1 年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。			
〈音のスケッチ〉 ◎クラッピング ミュージック ☆レッツゴーのリズムをずらして遊ぼう		2	(1) 反復するリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) リズムや、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことの間わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。 (3) リズムのずれの面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主	・反復するリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。	リズムや、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことの間わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	リズムのずれの面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		体的・協働的に学習活動に取り組み、インターロッキングの音楽に親しむ。			
「変そう曲を楽しもう」 ◎ピアノ五重奏曲「ます」第 4 楽章 ます（歌曲）	3	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 旋律、音楽の縦と横との関係、変化などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、室内楽に親しむ。	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。	旋律、音楽の縦と横との関係、変化などを聴き取り、それらの生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。	変奏曲に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、室内楽に親しむ。
「しの笛のみりよく」 ◎長唄「越後獅子」から ほか 「かりかり わたれ」から	随時	(1) 篠笛の音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、音色や響きに気を付けて、篠笛を演奏する技能を身に付ける。 (2) 篠笛の音色や奏法の特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取った			

評価基準

教 科	音 楽	学 年	5 学年
-----	-----	-----	------

単元名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	時数	単元の目標	評 価 基 準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		こととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見出して聴いたりする。 (3) 篠笛の音色や特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、我が国の楽器やその音楽に親しむ。			
〔音楽ランド〕 心から心へ 川はだれのもの？ 大切なもの レッツゴー!! ライダーキック ゆき 音楽のおくりもの さんぽ Auld Lang Syne Michael, Row the Boat Ashore		(各題材の発展や補充、行事や他教科との関連)			
校歌・君が代	2				
<にっぽんのうた みんなのうた> ペチカ／星とたんぽぽ／待ちぼうけ／ちいさい秋みつけた		山田耕筰・中田喜直のうた			